鈴鹿医療科学大学附属 こころの相談センター

平成29年度第2回研修会（大学院開設に向けて）

学校現場でのより効果的な支援のために

今回本学附属こころの相談センター第2回目の研修会として，本学臨床心理コースの学生教育で行っている表現療法の取り組みの紹介，及び臨床心理コース長今井晥弌教授による絵画療法についての講演会を企画いたしました。

さらに，平成30年度開設予定の大学院（医療科学研究科臨床心理分野）についても説明させていただきます。皆様奮ってご参加ください

記

〇日時：平成29年11月2日（木） 17:30～19:00

〇会場：鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス
こころの相談センター（予定）

◆第1部　「学部教育における表現療法の実践と自己理解促進」

講師：渡部　千世子（臨床心理コース准教授）
福島　裕人（臨床心理コース助教）

＊　本学臨床心理コースでは，学部4年生の授業の一環として自己理解を深めるために表現療法（箱庭療法，描画法など）を活用した取り組みを行っています。今回はそれらの取り組みについて紹介し，本学臨床心理コースが学生教育で大切にしていることや，表現を通して学生の自己理解が促進される過程について紹介します。

◆第2部　「絵画療法による心理療法の実際」

講師：今井　晥弌（臨床心理コース教授）

＊本学こころの相談センターは、大学院生が表現療法を学びつつ実践し、来談者を心理的にサポートする場になります。今回は、私が実施した絵画療法事例から、約10枚の絵画を提示し、絵画療法の実際と可能性についてご紹介します。

参加費：無料

対象：学校関係者及び本学大学院の受験を考えておられる方々

申込方法：10月31日（火）までに、下記の連絡先まで電話またはメールでお申し込みください

お問合せ・申込先：059-373-5701（こころの相談センター）
またはh-fksm58@suzuka-u.ac.jp（臨床心理コース福島）まで

主催：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部医療福祉学科 臨床心理コース